

八ヶ岳～お花たちに逢いに～

【報告者】 I 上 ki

【日時】 2019年6月13日 【天候】 晴れ

【参加者】 I 上 ki

《コースタイム》

7:50 美濃戸口～8:34 赤岳山荘～10:21 行者小屋 (14分) ～11:28 赤岳 (40分) ～13:25 横岳 (5分) ～14:11 硫黄岳 (20分) ～15:15 赤岳鉱泉～16:35 赤岳山荘～17:08 下山

《 報 告 》

この旅 1 番の目的のツクモグサ&ホテイランに会うために八ヶ岳へ。貧乏旅のため、美濃戸口に駐車してスタート。でも出だしから色んなお花たちに会えてお花のおかげで楽しい林道歩き。それでも赤岳山荘まで長かったです。まずは南沢より入山。

ホテイランに逢えるかな～と咲いてるポイントまでキョロキョロ。保護されてる場所以外では 1 輪しか見つけることができませんでしたが、保護されている場所は沢山咲いていました。このお顔特徴的で素敵。頭のひよろ～が何とも言えません。ホテイランを堪能した後は苔むした樹林帯を進みます。いい雰囲気なんですけど…暑くて汗だくで登ります。沢沿いのお花たちは 2 年前に訪れた時に比べると少し少なめでした。

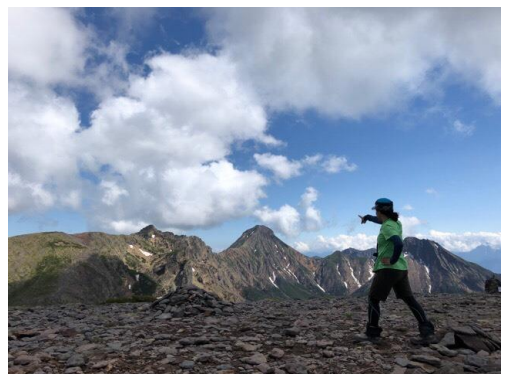
行者小屋に到着し、山々を眺めますが…1 日晴れ予報だったので今日にしたのに、山々にはガスがかかり始めてしまいました。ツクモグサは晴れてないと開いてくれないので大丈夫かな？と心配になりつつまずは赤岳へ。文三郎尾根を登り上がったのですが…噂には聞いていたけど尾根に登りあがるまでは階段地獄でした。赤岳山頂では待機も含めてご飯休憩にしたのですが…なかなか雲がとれてくれず、遠くの山々はあまり見えませんでした。横岳へ向かい始めましたが、稜線のお花も以前に比べるとまだ少なめ。なのでキョロキョロしてめっちゃ探しながら歩きました。ここ数日気温が高くないとのことでお花も遅れている様子とのことでした。しかし、雪解けとともに咲くツクモグサは沢山咲いていました。保護されてるところに到着するとツクモグサがいっぱいで、前に来た時の 4 倍ぐらい咲いてるんじゃないかってぐらいで斜面を見下ろすと沢山咲いていました。しかし…心配は的中し 3 分の 1 ぐらいしか開いてませんでした。でも、毛がふさふさしていて可愛かったです。前は近くでは咲いてる子達にあえなかったのが嬉しかったです。



《ホテイラン》



《ツクモグサ》



《横岳より赤岳～横岳歩いた方面》

横岳を経て硫黄岳に到着する頃にはだいぶガスが晴れて歩いてきた赤岳までの稜線のイイ景色を堪能できました。少し時間が押してたぶん硫黄岳からの下山は超特急でおりました。赤岳鉱泉ではアイスクャンディの残骸を拝み下山。北沢は南沢よりもお花が咲いていてよかったです。最後の林道歩きが辛かったです、なんとか予定時刻には下山できたのでよかったです。

咲いてるツクモグサ、ホテイランに会えて大満足の八ヶ岳山行でした。

【登山口】

美濃戸口：駐車料金 1 日 500 円（八ヶ岳山荘でお支払い。後払い可。領収書のステッカーでコーヒー1杯無料）

備考：赤岳山荘まで車両は入れますが、未舗装路。料金は 1000 円（歩き標準タイムは約 1 時間）

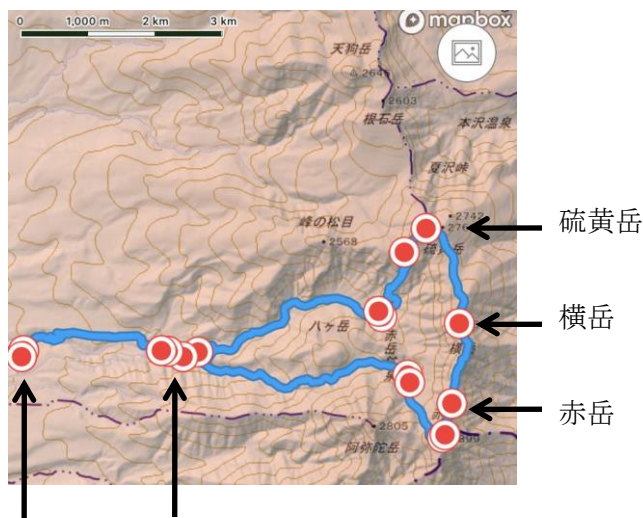


シロバナヘビイチゴ、キバナノコマノツメ、ピンクのコミヤマカタバミ、ミネザクラ、ヒメイチゲ、コイワカガミ、コマクサの葉、ミネズオウ、ウルップソウ



チョウノスケソウ、キバナジャクナゲ、クモナズナイワウメ、ウラシマツツジ、コメバツガザクラ、ミヤマキンバイ、オヤマノエンドウ、ハクサンイチゲ

《概念図あるいはルート図》



美濃戸口 赤岳山荘



《赤岳鉱泉のアイスクャンディと横岳》